

吉屋敬 新花物語
吉屋信子と林芙美子

57番目の花物語『紫陽花』in 尾道



2025.11.30(日)

開場 13:30 / 開演 14:00

会場: まちなか文化交流館「Bank」

〒722-0035 広島県尾道市土堂1丁目8-3
TEL: 0848-38-1911



入場無料



今井京子

Kyoko Imai



吉屋敬

Kay Yoshiya



岩崎聡子

Satoko Iwasaki



原聡美

Satomi Hara

主催: The Little Salon1341



後援: 尾道市文化振興課、おのみち林芙美子顕彰会、栃木市吉屋信子記念会
協力: アーティフィオーリ・ミリア 今井京子

吉屋信子(1896-1973) 作家

新潟生まれ。栃木高等女学校在学中から、少女雑誌に短歌などを投稿。卒業後に上京し、大正6(1917)年から『少女画報』での連作『花物語』(1924)が注目され、少女小説や童話の作家として認められる。大正8(1919)年には『地の果まで』が『大阪朝日新聞』の懸賞小説に当選、次いで『良人の貞操』(1936-37)等が女性大衆に受け、大衆作家の第一人者となった。戦後には『鬼火』(1952)、『時の声』(1965)等の作品を書き、晩年には歴史小説の大作『徳川の夫人たち』(1966)を完成させた。

林芙美子(1903-1951)作家

北九州生まれ。1922年、尾道市立高等女学校を卒業すると、恋人を追って上京し、事務員、女工、女給などの職を転々としながら生活をするが、翌年、恋人に婚約を破棄される。その後も、男と職を転々とし、「放浪記」の原型となる日記をつけ始める。1926年、画学生・手塚緑敏と結ばれてから生活が安定し、1928年、雑誌『女人芸術』にて「放浪記」の連載を開始。1930年、「放浪記」が単行本として出版され、一躍人気作家となる。庶民の哀歓や本音を書いた、大胆で骨太な作風が幅広い層から支持され、常に女流作家の第一線で活躍しつづけた。

吉屋敬(画家・作家・ゴッホ研究家)

横浜生まれ。オランダ・ハーグ市の王立美術大学およびフリーアカデミーで油彩画とリトグラフを学ぶ。1973年(故)ユリアナ女王(現アレクサンダー国王の祖母)の肖像画を描く。以来オランダ、日本、ニューヨーク等で展覧会と講演活動多数。ゴッホ研究の第一人者として、ゴッホ関連の新聞への寄稿、また著書を多数出版。2025年「ゴッホ・麦畑の秘密」(筑摩書房)を出版。2017年から叔母吉屋信子の「花物語」の続編として、「新花物語」の短編執筆を始める。今回は三作目となる。信子の業績を残すため、栃木市文学館の吉屋信子のコーナーに信子の遺品を多数寄贈。また信子が軽井沢の別荘に植えたシャクナゲの木の栃木への移植プロジェクトを、現在栃木市と「吉屋信子記念会」と協力して推進中。

岩崎聡子(俳優・ナレーター)

東京生まれ 富良野塾2期生 1983年カンヌ国際映画祭最高パルムドール受賞作品、今村昌平監督「楢山節考」で映画デビュー。2023年日本アカデミー賞受賞作品、森達也監督「福田村事件」、足立正生監「REVOLUTION+1」、日本プロフェッショナル映画大賞 井上淳一監督「青春ジャック」などに出演。尾道林芙美子記念館ライブ、耳で聴く本・オーディオブックで、林芙美子「放浪記」「晩菊」「多摩川」などを朗読。テレビ、ラジオ、ドラマ、ナレーション、舞台など多数で活躍している。

今井京子(Artifiori Millya代表・造花作家)

東京生まれ。日本女子大学卒。イタリアの造花を主にアレンジメント、リース、ブーケ、ハーバリウムの製作、イギリスの転写紙を使ったポーセリンアートなどを作り、その一つひとつに物語がある作品の写真を集めたアート作品をつくっている。



原聡美(music commuter)

大阪生まれ。佐賀大学教育学部中学校課程音楽科卒。2013年、音楽と地域をかけ渡して場の魅力と癒しを伝えるミュージックコミューターという新しいジャンルをつくる。その活動の一環として日本国内、海外等から音楽家を招き、地元音楽家と絵画や工芸などを融合した、独自のコンサートやイベントを開催。2017年から作家・吉屋信子「54の花物語」に続き、画家・作家・吉屋敬の「新花物語」を、建築家・今井秀明氏とともに、「語りと音楽」をつなぐコンサートを開催。2021年から駅ピアノを通して地域の歴史や人物を、映像と音楽で繋ぐコンサートを催している。佐賀県立博物館・美術館を経て、2023年から音楽教室業務や楽器販売に携わっている。The Little Salon1341主宰。

総合プロデューサー 今井秀明(建築家)

京都生まれ。丹下健三、槇文彦、神谷宏治各事務所勤務、日本大学大学院博士課程前期終了後、東京大学香山壽夫アトリエ勤務、日本大学非常勤講師、日本学術院、フランス サロン・ドートンヌ展建築部門招待建築家。建築業協会賞(BCS賞)全国建築士事務所協会大会会長賞、奨励賞。新建築社新人賞16選、フランスサロン・ドートンヌ展建築部門入選。TV朝日「大改造!! 劇的ビフォーアフター」匠・住まいのヘルストレーナーとして、2時間スペシャルで放映。最高視聴率15.8%をとる。現在、今井建築設計事務所京都、東京の2拠点で設計活動。吉屋敬・「新花物語」をプロデュース。ミュージックコミューター・原聡美と共同企画。

